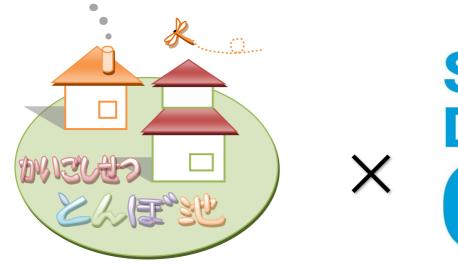
#### SDGsへの取組み





#### SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことで、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

「地球上の誰一人として取り残さない」という誓いのもと、人間、地球および繁栄への行動計画として「貧困」、「健康と福祉」などの17の目標と169のターゲットで構成されています。

すべての人と地球のためにより良い世界をつくることを目指し、取り組んでまいりましょう。





#### とんぼ池における SDGsへの取組み

とんぼ池は、このSDGsの取組みに賛同し、「持続可能な世界の実現」へ向け、地域のお役に立てる介護施設を目指して、"一人ひとりの心を大切に"の理念のもと、地域の皆様とともにより良い世界を築いてまいります。

## 貧困を なくそう



- ・とんぼ池の理念は"一人ひとりの心を大切に"です。利用者様の思いや願いに寄り添うだけでなく、ご家族様・とんぼ池の職員も含め、縁あって関わりあえた人たちの思いも大切にしながら歩んでいきたいと考えます。
- ・経済的な理由で、利用をお断りすることはありません。
- ・職員には福利厚生として、リフレッシュ休暇制度・住宅手当・食事代補助があります。

#### **2** 飢餓をゼロに



- ・年齢を重ねるごとに楽しみだと感じる"食事"。栄養面・利用者様に合わせた形態での 食事提供を、管理栄養士・調理士・介護士で相談しながら実施しています。
- ・季節や行事に応じたメニューを提供します。

# **3** すべての人に 健康と福祉を

- ・「住み慣れた家で、地域で暮らしたい」との願いを叶えるため、その方に応じた支援を考え ながらケアマネジャーが介護計画を立てます。そして現場の介護職員と意見交換しながら、 より良い支援を模索し続けています。
- ・地域のお役に立てる施設を目指し、地域の課題やニーズに対応しています。
- ・職員の健康管理のため、毎年健康診断を実施。インフルエンザ予防接種代の補助制度あり。



- ・毎月1回、『全員参加ミーティング』を開催。介護技術や医療的ケア、介護保険制度等の 学びの場としています。
- ・管理者研修・実務者研修・実践者研修等、広く職員に受講の機会を提供しています。
- ・「介護福祉士」「介護支援専門員」の資格取得を奨励し、職員のキャリアプランを応援しています。
- ・多職種連携として、連絡協議会等に参加し事業所間の交流によって知識の共有化を 図っています。

# 5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・ワークライフバランスを重視し、結婚・出産後も、すべての職員が安心して働けるよう、 雇用形態や勤務時間等、柔軟な対応をしています。
- ・産前産後休暇、育児休暇、介護休暇取得実績があります。



- ・シフト制を用い、残業はほとんどありません。
- ・有給休暇の取得割合が高く、無理なく長く働き続けることができます。
- ・65歳定年後も、ほぼ100%の方が継続して働いておられます。



・介護職員(初任者研修・介護福祉士)、介護助手等の資格に関わらず、誰もが利用者様への 支援ができるよう、見守りセンサやwells(ウェルス~自立支援浴室~)を導入。 介護する側・される側にかかる負担も軽減します。



- ・施設のイベントに気軽に参加して頂けるよう、日頃から地域の方々との交流を深めています。
- ・地域の清掃活動や避難訓練等に参加しています。
- ・『地域のお役に立つ施設』を目指して、認知症カフェやサロン、介護相談会を開催しています。

#### 12 つくる責任 つかう責任



- ・全部署にPCとタブレットを配置し、ペーパーレス化を推進しています。
- ・LINE WORKSを活用し、グループネットワークによる情報の共有化を図っています。
- ・事業所から出るゴミも、再利用に寄与するため分別を行っています。

### 15 陸の豊かさも 守ろう



- ・四季を感じられ、自然の中に建つ事業所であることから、木々や花々を保護すると共に、 大切に育てています。
- ・近隣の山中に住む動物たちの生活を守り、温かく見守っています。
- ・フードロスを削減するよう、利用者様への食事提供時の盛付に配慮しています。



- ・身体拘束や虐待等、利用者様の尊厳を脅かす行為は致しません。
- ・職員には年に2回の面談を実施し、業務上の困りごとや相談がしやすい環境作りに 取り組んでいます。







